

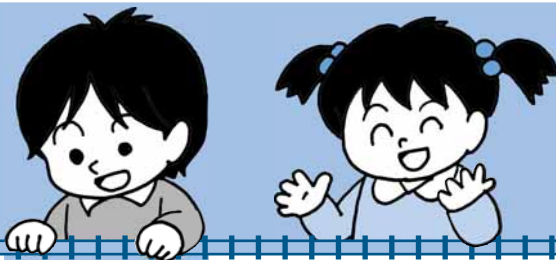
《市営交通のあゆみ》

札幌の公共交通輸送は、明治42年に走った馬車鉄道の営業により、本格化の第一歩を踏み出しました。

大正7年、馬車鉄道が民営の電車に切り替わり、この電車事業を受け継いで、昭和2年12月1日に市営交通は発足しました。

昭和5年にはバス事業、昭和46年12月には地下鉄（南北線）が開業しました。バス事業については、平成16年3月末をもって全路線を民間バス事業者に移譲し、現在、市営交通は地下鉄と路面電車を合わせて、1日約58万人を輸送しています。

★乗り物や模型がいっぱい★ 一緒に探検してみよう!



《屋内展示場》



電車の模型や記念乗車券、昔の写真、他にもいっぱい展示しているのね!

地下鉄の運転手さんになりきったり、電車の模型を操作して楽しむこともできるんだね。おもしろそうだな♪



真駒内方面
→



屋内展示場

屋外展示場②

屋外展示場③

《屋外展示場③（地下鉄関係）》



《地下鉄第3次試験車両（はるにれ）》

昭和40年11月、ゴムタイヤを使用した地下鉄車両を開発するために製造された試験車です。



《南北線営業第1号車（1001形）》

世界で初のゴムタイヤを使用した地下鉄車両の実用1号車です。

昭和45年に真駒内の教習線に搬入されてから、昭和60年の廃車まで100万キロを超える営業運転をした先駆的車両です。

札幌の地下鉄が開通した当時の車両が残っているんだ!

